

900MOTORING INVAL SYSTEM

製品取扱説明書



www.900motoring.com

はじめに

この度は「900MOTORING INVAL SYSTEM」をご購入いただきありがとうございます。 EMBODY THE IDEALS OF YOU.

あなたのエアライドライフを支えるために開発された INVAL SYSTEM (インバルシステム)。

どんなマネージメントシステムでも、電子機器である以上、

いつかは不具合や故障が起きる可能性があります。

INVAL SYSTEM は、万が一のトラブル時にもエアバッグへ空気を充填することができ、マネージメントシステムの故障時にもスムーズな対応が可能です。

電磁弁式・機械式どちらのエアサスペンションにも取り付け可能で、幅広いシステムに対応しています。 安心して長くお使いいただけるよう、充実したアフターサポートもご用意しています

目次

<初期準備>	3
<取付・確認方法>	5
<使用方法>	5
<メンテナンス>	6
<トラブルシューティング>	7

<初期準備>

1.

準備するもの

- ・スパナ等の適正工具
- ・ロックタイト542
- ・チューブカッター
- ムシ回し
- ・リークチェッカー(もしくは石鹸水 作り方:中性洗剤1: 水4を混合する)

※組立・車両への取り付けは専門業者にご依頼下さい。

専門業者以外が取り付けした場合や、本製品を加工、分解などをされた場合は保証対象外となります。

2.

組立

各ネジ部に適量のロックタイト542を塗布して各部品を組み立てて下さい。

インフレーションバルブのムシは 0.7N の力で締め付けを行なって下さい。

<取付·確認方法>

1.

各所エアバッグ、エアタンクからエアーを全て抜きます。

2.

本製品はマネージメントシステム(電磁弁)から各エアバッグの間に設置します。 取り付けたい位置を決めて、エアホースを必要な分カットして取り付けて下さい。 3.

コックを閉めてインフレーションバルブからエアーを充填して下さい

注意

エアー充填値は 110kPa (11kgf/cm) 以上入れないで下さい。 エアバッグの破損、本製品の破損に繋がり非常に危険です。

4.

本製品のリークチェックを実地して下さい。

5.

車両を1時間ほど放置して車高が下がらないか確認し、問題なければバルブを開けて完了です。

<使用方法>

1.

マネージメントが壊れてコントローラーで上げ下げなどの基本的操作ができないことを判断し、取付業者、または900MOTORINGまでご報告いただき指示に従って下さい。

「本製品のコックを閉じて」、本製品の各バルブからエアーを走行可能な車高になるまで充填して下さい。

注意

エアー充填値は 110kPa (11kgf/cm) 以上入れないで下さい。

エアバッグの破損、本製品の破損に繋がり非常に危険です。

2.

走行を開始する前に、

走行に支障のない車高の高さか、ハンドル操作に問題はないかを確認し、また、車高が下がってこないか 10 分程度確認してから走行を開始して下さい。本製品はあくまでも応急処置のシステムですので安全運転を心がけて移動し、取付業者へ修理依頼をして下さい。

<メンテナンス>

1.

インフレーションバルブのムシはゴム製品ですので2~3年で交換して下さい。 定期的(約一ヶ月)にリークチェックを実地して亀裂、破損がないかチェックをして下さい。

<トラブルシューティング>

1.

時間を置くとエアバッグのエアー圧が低下する。

- ・リークチェッカーを使用し本製品、ムシ部分の微量のエアー漏れがないか確認する。
- ・インフレーションバルブのムシが 0.7N で締め付けされているか確認する。

以上の確認をした上で動作不良が解決しない場合は、本製品の部品かその他エアサス部品が壊れている可能性があります。

その場合はすぐに取付業者にご連絡下さい。

※取付業者以外の方が修理作業などを行った場合、保障対象外となりますのでご注意下さい。

900MOTORING

代表 芳賀卓

900motoring@ymail.co.jp

090-3619-1772



-NOTE-